

# 「令和5年版環境白書」の概要

## 第1部 環境の基本的事項

環境基本条例、環境基本計画の概要を掲載

## 第2部 環境の現状と対策

- 『第4次山口県環境基本計画』に掲げる7つの施策区分ごとに、重点的な取組や新たな対策等を掲載
- 本県の環境は、年度ごとに変動はあるものの、概ね良好に推移

### 【第1章 気候変動対策の推進】

●温室効果ガス排出削減の取組の推進 【目標】排出量：H25年度比35.1%削減（R12年度）	H25年度比6.2%削減（R元年度） 排出量4,045万t-CO <sub>2</sub> [4.3%↓]
●再生可能エネルギーの導入促進（太陽光、バイオマスなど） 【目標】導入量：3,000,000kW（R12年度）	2,296,810kW（R4年度） [29.3%↑]
●2050ゼロカーボン・チャレンジ～ぶちエコやまぐち県民運動～の推進	「ぶちエコやまぐち」を合言葉とした家庭や事業所における省エネ・節電の取組

[ ]内は前年度比、以下同じ

### 【第2章 循環型社会の形成】

●容器包装廃棄物や食品ロスの削減等による3Rの推進 【目標】一般廃棄物のリサイクル率：35%以上（R7年度）	32.5%（R3年度）[0.5ポイント↓]
●処理業者等の監視指導、優良事業者の育成などによる廃棄物の適正処理の推進	優良産廃処理業者による人材の確保育成、環境の整備等の支援

### 【第3章 いのちと暮らしを支える生物多様性の保全】

●野生鳥獣の保護・管理に係る各種計画の策定、計画に基づく取組の推進	鳥獣保護区の面積：52,138ha（R4年度）[706ha↑]
●希少野生動植物種の保護施策の普及 【目標】希少野生動植物種保護支援員数：1,700人（R12年度）	1,271人（R4年度）[77人↑]
●行動できる人材の養成と多様な主体の取組の促進 【目標】自然資源を保全・活用する活動団体数：65団体（R12年度）	71団体（R4年度）[10団体↑]

#### 【第4章 生活環境の保全】

●大気のモニタリングの実施、監視指導 【目標】環境基準の達成：現状を維持（R12年度）	二酸化窒素、一酸化炭素： 全測定点で環境基準を達成 （R4年度）
●水質のモニタリングの実施、監視指導 【目標】環境基準の達成：向上させる（R12年度）	公共用水域の健康項目： 全測定点で環境基準を達成 （R4年度）
●常時監視測定データを県民へリアルタイムで情報提供	光化学オキシダント情報発令： 1回（R4年度）

#### 【第5章 環境に配慮し、行動できる人づくりの推進】

●地域や学校における環境教育の推進 【目標】環境学習参加者数：85,000人（R12年度）	68,248人（R4年度） [20,450人↑]
●環境にやさしい消費行動の推進	講座や体験プログラムの実施

#### 【第6章 やまぐちの特性を活かした持続可能な地域づくりの推進】

●省エネ・創エネ・蓄エネ関連産業の育成支援、次世代自動車関連産業の育成支援、環境に配慮した産業の育成・事業化の促進等	省・創・蓄エネ「県産品」の登録制度、再エネ電力利用事業所の認定制度、廃棄物の3R等施設の導入補助等
●各主体の連携・協働による県民運動の推進等	「環境やまぐち推進会議」と連携・協働した県民運動の展開

#### 【第7章 共通的・基盤的施策の推進】

●各種開発事業に対する環境影響評価を通じた審査等	審査件数：3件（R4年度）
●環境情報の収集と発信	環境ホームページ「やまぐち環境WEB」及びスマートフォンアプリ「ぶちエコアプリ」を活用した情報の発信